

ORACLE

Public Cloud と Distributed Cloud

デジタルインフラ（DC等）整備に関する有識者会合

2023/3/22

日本オラクル株式会社

執行役員 クラウド事業統括 公共・社会基盤営業統括

本多 充



Oracle Cloud Infrastructure(OCI)のリージョン

2022年12月現在：41リージョン提供中、さらに8リージョン計画



クラウドリージョンの新設、増設について

Facility

Cost

Performance

Sustainability

2.1 海外大規模データセンター事業者の要求認識

8

- ハイパースケーラーの要求事項のうち、**電力及び通信ネットワークに対する要求は、拠点として具備すべきインフラ**であるため、対応策が必要

海外大規模データセンター事業者の立地に対する要求認識

電 力	6万V以上の高電圧による安定供給、迅速な送電線建設、拡張性、RE100やZE100電気での電力量提供、安価な電気料金
通信ネットワーク	IXからの距離、国内拠点向け回線、海外拠点向け回線
自然災害リスク	地震、水害リスクの小さいこと
広大な土地	5~20ha程度の建設用地、拡張性、近隣に第二拠点の拡張性
交通利便性	公共交通機関や高速道路等へのアクセシビリティ

要
対
応
策

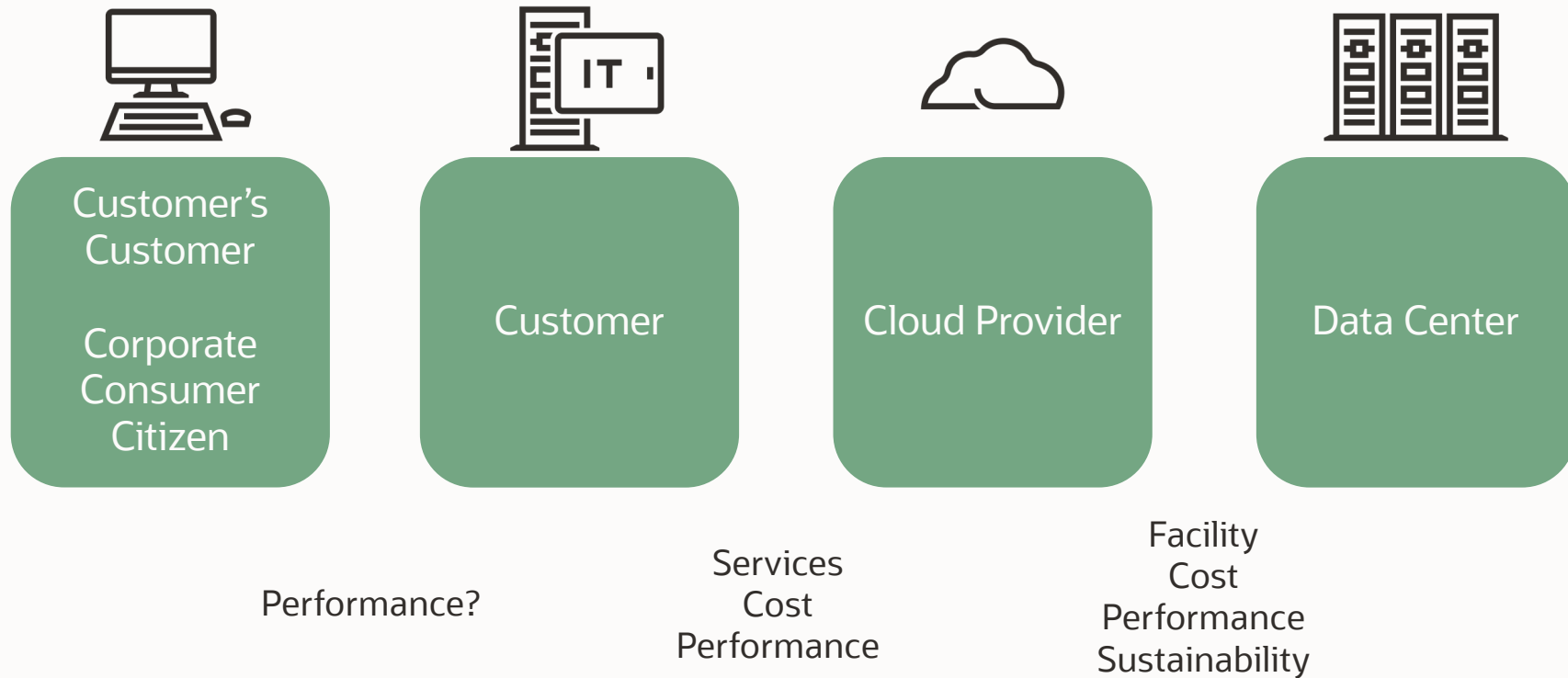
立
地
選
定
に
よ
り
解
決
可
能

2021 KYUSHU ELECTRIC POWER CO.,INC.

第二回会合、九州電力様資料より
https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/joho/conference/digital_infrastructure/0002/08.pdf



クラウド事業者とデータセンター

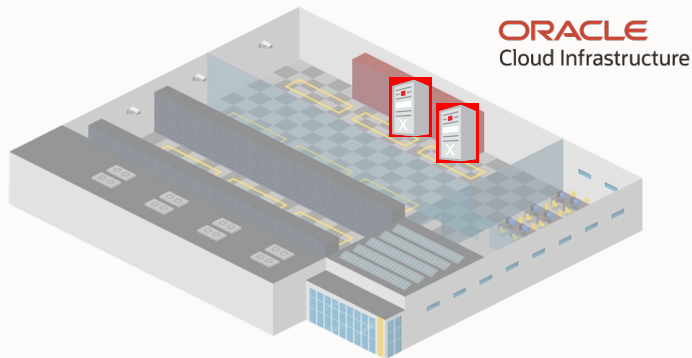


Distributed Cloud : 分散クラウド

マルチクラウド、ハイブリッドクラウドや重要データ保護（Sovereign）の観点でも

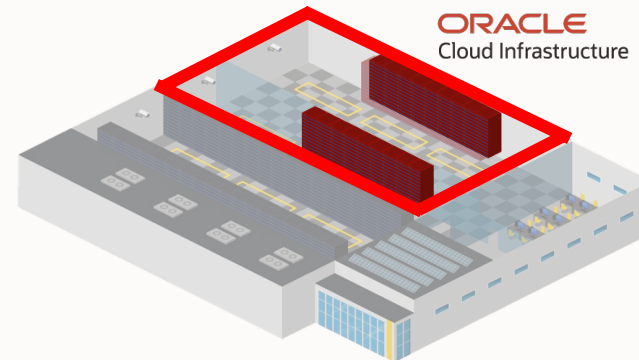
Oracle Cloud @ Customer

- お客様のデータセンター内にラックを設置
- 特定クラウドサービス用途
- 用途例：
 - 大企業のシステム基盤の一部
 - SaaSなどの特定サービス用途
 - 金融・通信・公共などの特定産業分野向け基盤



Oracle Dedicated Region

- お客様データセンター内にRegionを設置
- 全てのクラウドサービスが利用可能
- 用途例：
 - 大企業のシステム基盤
 - SaaSなどの特定サービス用途
 - 金融・通信・公共などの特定産業分野向け基盤



ORACLE